



長岡技術科学大学 体育・保健センター 年報  
平成21年度版（速報版）



平成22年4月9日 改修なった体育・保健センター正面付近

平成22年4月



長岡技術科学大学  
体育・保健センター

長岡技術科学大学  
体育・保健センター一年報  
平成21年度版(速報版)

目 次

1. はじめに ——センター長挨拶
2. 管理報告  
保健部門
3. 医療法医療安全管理義務化に伴う医療安全管理対策指針による自主管理点検票
4. 資料

# 1. はじめに



体育・保健センター長 三宅 仁

長岡技術科学大学 体育・保健センター 年報 平成21年度版（速報版）をお届けします。従前と同様で、年度末終了ほやほやのデータですので、まだ揃っていないものも多数ありますが、速報版でお届けいたします。後日、問題なければ確定版と致します。

データの一部は統計的使用を目的に得られたものでありますので、目的外使用はお断り致します。

昨年出産された保健師の大岡美穂さんは引き続き産休中ですが、本年7月から復帰予定です。非常勤の若月トシ看護師には1年の約束が伸びてしまい、申し訳なく思っておりますが、益々業務に精励して頂いています。私事ですが、1月に大病を患い、皆様にご迷惑を掛けることとなりましたが、現在はほぼ元通りで勤務しております。他方、業務も増加しており、新たに非常勤保健師として飯利美和子さんには4月から1年間、勤務をお願いすることとなりました。その成果は来年ご報告できると思います。

また、非常勤カウンセラーの野村智子先生にも引き続きお願いしており、相談時間数も増加となってきて、平成22年度からは週3日を予定しています。なお、本報告書ではプライバシー保護の観点から、学生相談および職員のメンタルヘルス相談については省いています。ご理解の程、お願い申し上げます。

学校医は諸般の事情で、本年度は1名空席となります。担当事務職員は山田豊学生支援課学生生活支援係長で変更ありません。（倉重課長、平澤副課長は3月で定年退職されました。4月からは木間課長、金山副課長となります。）

昨年、新型インフルエンザの大流行（パンデミック）について、「オオカミ少年めいた」と書きましたが、メキシコに端を発した新型インフルエンザは瞬く間に我が国にも押し寄せ、大変な問題となりました。幸いにも弱毒であったため、ごくわずかの犠牲で済みましたが、本学でも100名以上の学生が感染しました。3月末で第1波が収まったとされていますが、第2波の襲来は間違いなく、その対策には気を抜けません。

前記のように、個人的には大変な1年でしたが、交通事故死が1万人をはるかに下回る一方、自死が3万人を継続的に上回る事態となっています。大学及び大学を取り巻く状況（政治・経済・産業・教育等）も年々厳しさをましており、ストレス→うつ→自死という連鎖はそこまで来ているように思われます。すでにそのような大学もあると聞いております。メタボリック症候群のみならず、過重労働等の産業衛生問題もますます重要となってきています。

昨年9月から新執行部体制となり、また第1期中期計画がH21年度で終了したこともあり、その一つの形として体育・保健センターは改修されました。30年ぶりに新装なった体育・保健センターにおいて、学生諸君や教職員の皆様の健康保持増進のため、スタッフ一同、よりよい体育・保健センターを目指して努力する所存でありますので、倍旧の御支援・御協力をお願いするものであります。

平成22年4月 改修なった体育・保健センターにて



## 2. 施設管理報告

### ➤ 保健管理関係

平成21年度体育・保健センター年間行事等予定

月	体 育 関 係		保 健 関 係	
4	1	屋外体育施設の使用開始	23,28	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
	16	体育施設の使用割振り(夏期)	17	第18回AED講習会
5	16	(春季球技大会)	13~15	定期健康診断
	25	屋内プール使用開始	19~22	定期健康診断受診者の再検査
			25,26	定期健康診断受診者の再診察
6				
	20,21	新潟県学生バスケットボールリーグ戦(技大定例会場)		
7			1	体育・保健センター講演会
			7,8	第3学年入試(学力)救護
			10	第19回AED講習会
			17,18	全国大学保健管理協会関東甲信越地方部 会研究集会及び地方部会総会(新潟大学)
8				
9	11~14	技大祭のため体育施設使用休止	4	(教職員の定期健康診断(生活習慣病検査))
			16,17	第47回全国保健管理研究集会(北大)
			下旬	(有害・VDT・運転業務従事者の特別健康診断)
			28,29	北関東・甲信越地区メンタルヘルス研究協議会
			下旬	第20回AED講習会(防災訓練時)
	1-3	国民体育大会テニス競技練習会場		
10				
	24	体育系サークル学生体力測定	13,16	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
11	上旬	体育施設の使用割振り(冬期)		
	中旬	屋外体育施設の冬準備(ネット降ろし等)	18	第1学年入試(推薦)救護
	30	屋内プール閉鎖	下旬	第21回AED講習会
12			9	体育・保健センター講演会
1			16,17	大学入試センター試験救護
	18	体育・保健センター講習会(テニス)	21,22	第31回全国メンタルヘルス研究会(東京都)
2			25	第1学年入試(一般)救護
3			上旬	(有害・運転業務従事者の特別定期健康診断)
			中旬	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)

( )は体育・保健センターが直接関与しない行事

# 平成21年度定期健康診断実施状況

平成21年5月29日現在

実施日 平成21年5月13日(水)～15日(金)

受診者数

<全体>

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学生		2,323	2024	87.1	2016	86.8
教職員		418	180	43.1	175	41.9
合計		2,741	2204	80.4	2191	79.9

<在籍別>

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学 部	1	89	87	97.8	87	97.8
	2	103	50	48.5	50	48.5
	3	464	444	95.7	443	95.5
	4	536	476	88.8	475	88.6
	計	1192	1057	88.7	1055	88.5
修 士	1	470	458	97.4	457	97.2
	2	428	383	89.5	380	88.8
	計	898	841	93.7	837	93.2
博 士	1	46	33	71.7	33	71.7
	2	52	37	71.2	36	69.2
	3	74	37	50.0	36	48.6
	計	172	107	62.2	105	61.0
※専 門 職	1	15	0	0.0	0	0.0
	2	18	0	0.0	0	0.0
研究生・ 特別聴講生		28	19	67.9	19	67.9
合 計		2,323	2024	87.1	2016	86.8

※専門職課程は、全員が企業派遣者

平成21年度定期健康診断結果(学年別)

○内科診察の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再診察			再診察の結果		
				要再診数	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	89	87	97.8	1	1	100	1	0	0
B2	103	49	47.6	0	/	/	/	/	/
B3	464	439	94.6	1	1	100.0	1	0	0
B4	536	476	88.8	2	2	100	1	1	0
M1	470	456	97.0	1	1	100	1	0	1
M2	428	382	89.3	0	/	/	/	/	/
D1	46	32	69.6	0	/	/	/	/	/
D2	52	36	69.2	0	/	/	/	/	/
D3	74	37	50.0	0	/	/	/	/	/
専門1	15	0	0.0	0	/	/	/	/	/
専門2	18	0	0.0	0	/	/	/	/	/
研究生	28	19	67.9	0	/	/	/	/	/
計	2323	2013	86.7	5	5	100.0	4	1	0

○尿検査の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	89	87	97.8	10	10	100.0	9	0	1
B2	103	50	48.5	3	3	100.0	3	0	0
B3	464	441	95.0	48	38	79.2	36	2	0
B4	536	476	88.8	67	52	77.6	46	6	0
M1	470	458	97.4	49	44	89.8	39	5	0
M2	428	383	89.5	60	47	78.3	42	5	0
D1	46	33	71.7	3	3	100.0	1	2	0
D2	52	37	71.2	11	10	90.9	9	1	0
D3	74	37	50.0	12	7	58.3	5	2	0
専門1	15	0	/	/	/	/	/	/	/
専門2	18	0	/	/	/	/	/	/	/
研究生	28	19	67.9	2	19	950.0	2	0	0
計	2323	2021	87.0	265	216	81.5	192	23	1

○血圧測定の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	89	87	97.8	11	11	100.0	9	2	0
B2	103	50	48.5	4	4	100.0	4	0	0
B3	464	444	95.7	78	67	85.9	64	3	0
B4	536	476	88.8	121	97	80.2	93	4	0
M1	470	458	97.4	99	90	90.9	86	4	0
M2	428	383	89.5	99	84	84.8	82	2	0
D1	46	33	71.7	6	3	50.0	3	0	0
D2	52	37	71.2	9	4	44.4	3	1	0
D3	74	37	50.0	16	10	62.5	7	3	0
専門1	15	0	0.0	/	/	/	/	/	/
専門2	18	0	0.0	/	/	/	/	/	/
研究生	28	19	67.9	1	1	100.0	1	0	0
計	2323	2024	87.1	444	371	83.6	352	19	0

○胸部X線間接撮影の結果

学年	対象者数	受検者数	受検率	有所見数	要精検数
B1	89	87	97.8	5	1
B2	103	50	48.5	1	0
B3	464	443	95.5	3	1
B4	536	475	88.6	7	1
M1	470	457	97.2	15	1
M2	428	380	88.8	6	1
D1	46	33	71.7	2	0
D2	52	36	69.2	1	0
D3	74	36	48.6	2	0
専門1	15	/	/	/	/
専門2	18	/	/	/	/
研究生	28	19	67.9	0	0
計	2323	2016	86.8	42	5



# 平成21年度定期健康診断結果 (学生・教職員)

平成21年5月29日現在

## ○内科診察の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再診察			再診察の結果		
				要再診数	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2,323	2013	86.7	5	5	100.0	4	1	0
教職員	418	173	41.4	0	0	0	0	0	0
計	2741	2186	79.8	5	5	100.0	4	1	0

## ○胸部X線間接撮影の結果

	対象者数	受診者数	受診率	有所見数	要精検数
学生	2323	2016	86.8	42	5
教職員	418	175	41.9	15	0
計	2741	2191	79.9	57	5

## ○血圧測定の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2323	2024	87.1	444	371	83.6	352	19	0
教職員	418	180	43.1	75	39	52.0	31	8	0
計	2741	2204	80.4	519	410	79.0	383	27	0

## ○尿検査の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2323	2021	87.0	265	216	81.5	192	23	1
教職員	418	182	43.5	30	22	73.3	19	3	0
計	2741	2203	80.4	295	238	80.7	211	26	1

平成21年度 体育・保健センター疾病者応急処置状況

長岡技術科学大学

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計			
(1) すり傷・切り傷・刺し傷等	21 (0)	0	21 (0)	11 (1)	0	11 (1)	15 (0)	1	16 (0)	3 (1)	1	4 (1)	6 (2)	2	8 (2)	5 (0)	0	5 (0)	9 (1)	0	9 (1)	7 (0)	0	7 (0)	6 (3)	0	6 (3)	4 (1)	1	5 (1)	7 (5)	0	7 (5)	4 (0)	3	7 (0)	98 (14)	8	106 (14)
(2) 打撲・捻挫・筋肉痛	16 (1)	2	18 (1)	20 (3)	0	20 (3)	21 (6)	2	23 (6)	5 (0)	1	6 (0)	2 (1)	3	5 (1)	3 (2)	1	4 (2)	7 (5)	1	8 (5)	6 (1)	2	8 (1)	5 (1)	3	8 (1)	7 (1)	1	8 (1)	4 (2)	2	6 (2)	1 (0)	0	1 (0)	97 (23)	18	115 (23)
(3) 火傷	1 (1)	0	1 (1)	0 (0)	0	0 (0)	4 (0)	0	4 (0)	1 (0)	0	1 (0)	0 (0)	0	0 (0)	2 (0)	1	3 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	1 (0)	0	1 (0)	0 (0)	0	0 (0)	9 (1)	1	10 (1)
(4) 頭痛・感冒等	42 (7)	4	46 (7)	42 (8)	5	47 (8)	19 (6)	4	23 (6)	14 (1)	7	21 (1)	12 (3)	6	18 (3)	32 (9)	6	38 (9)	22 (4)	14	36 (4)	61 (21)	12	73 (21)	20 (9)	8	28 (9)	38 (24)	6	44 (24)	19 (2)	12	31 (2)	16 (8)	5	21 (8)	337 (102)	89	426 (102)
(5) 腹痛・下痢等	3 (0)	4	7 (0)	9 (0)	0	9 (0)	4 (0)	4	8 (0)	6 (0)	1	7 (0)	2 (0)	2	4 (0)	4 (1)	2	6 (1)	5 (1)	0	5 (1)	2 (0)	2	4 (0)	8 (0)	1	9 (0)	4 (0)	0	4 (0)	2 (0)	1	3 (0)	2 (0)	0	2 (0)	51 (2)	17	68 (2)
(6) 歯・耳・鼻・咽頭に関する症状	29 (2)	2	31 (2)	21 (3)	3	24 (3)	10 (4)	4	14 (4)	4 (1)	2	6 (1)	1 (1)	3	4 (1)	14 (5)	2	16 (5)	7 (0)	3	10 (0)	40 (13)	12	52 (13)	11 (3)	4	15 (3)	24 (14)	6	30 (14)	13 (3)	10	23 (3)	16 (3)	3	19 (3)	190 (52)	54	244 (52)
(7) その他	9 (3)	1	10 (3)	10 (3)	0	10 (3)	17 (1)	2	19 (1)	11 (0)	5	16 (0)	11 (1)	1	12 (1)	22 (4)	3	25 (4)	8 (1)	3	11 (1)	46 (3)	2	48 (3)	13 (3)	3	16 (3)	39 (0)	3	42 (0)	7 (1)	3	10 (1)	0 (0)	3	3 (0)	193 (20)	29	222 (20)
計	121 (14)	13	134 (14)	113 (18)	8	121 (18)	90 (17)	17	107 (17)	44 (3)	17	61 (3)	34 (8)	17	51 (8)	82 (21)	15	97 (21)	58 (12)	21	79 (12)	162 (38)	30	192 (38)	63 (19)	19	82 (19)	116 (40)	17	133 (40)	53 (13)	28	81 (13)	39 (11)	14	53 (11)	975 (214)	216	1191 (214)

( )内は留学生を内数で示す。

## 平成21年度 応急処置発生状況(学生のみ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
講義中	10	9	5	7	2	5	6	11	4	2	3	0	64
実験・実習中	5	5	4	5	0	5	5	7	2	1	3	1	43
体育・実技中	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
課外活動中	7	11	9	0	0	4	2	1	0	3	0	0	37
交通事故	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	59	62	57	26	24	56	34	64	44	67	33	26	552
合計	82	89	76	38	26	70	47	83	50	73	39	27	700

## 平成21年度 発生より処置までの時間(学生のみ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30分以内	11	12	15	9	1	4	8	8	6	4	4	4	86
3時間以内	9	14	10	7	7	9	7	15	8	4	3	1	94
12時間以内	7	15	10	6	0	7	3	9	4	4	5	2	72
24時間以内	17	15	18	5	4	16	6	14	11	9	6	5	126
24時間以上	42	32	24	9	12	32	23	37	22	51	21	16	321
合計	86	88	77	36	24	68	47	83	51	72	39	28	699

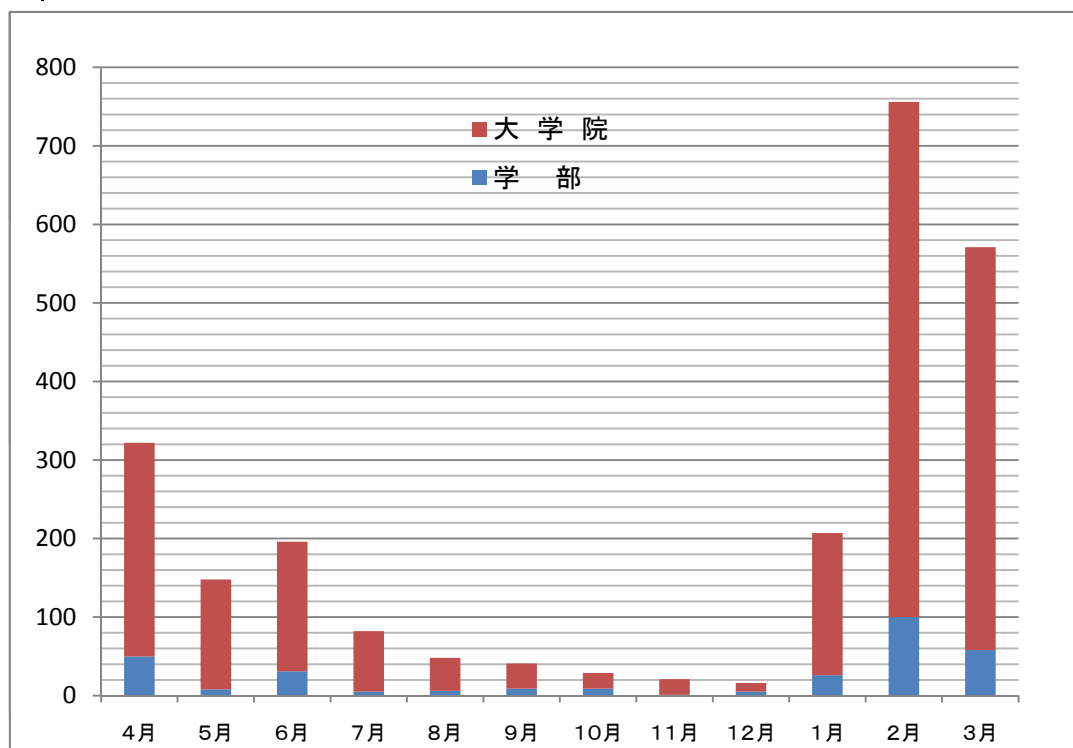
平成21年度健康相談者数

	学部生		大学院生		教職員	合 計	累 計
	日本人学生	留学生	日本人学生	留学生			
4月	2	0	1	1	0	4	4
5月	7	0	3	1	0	11	15
6月	6	0	2	3	3	14	29
7月	2	0	3	1	0	6	35
8月	2	0	3	4	0	9	44
9月	2	0	8	1	1	12	56
10月	3	0	7	3	1	14	70
11月	2	0	2	2	2	8	78
12月	0	0	3	3	0	6	84
1月	0	2	0	0	0	2	86
2月	2	0	0	2	1	5	91
3月	0	0	0	0	0	0	91
計	28	2	32	21	8	91	

医療機関紹介数		
学部生	大学院生	教職員
0	1	0
2	0	0
0	2	0
0	1	0
0	0	0
0	0	1
0	0	0
0	0	2
0	1	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
2	5	3

## 平成21年度健康診断証明書発行数

	学 部	大 学 院	合 計	累 計
4月	50	272	322	322
5月	8	140	148	470
6月	31	165	196	666
7月	5	77	82	748
8月	6	42	48	796
9月	9	32	41	837
10月	9	20	29	866
11月	1	20	21	887
12月	5	11	16	903
1月	26	181	207	1110
2月	100	656	756	1866
3月	58	513	571	2437
計	308	2129	2437	



## 3. 自主点検票

# 診療所自主管理点検票

( H21年度分)

貴院の管理運営等について、半年に1回ほど自己点検を行ってください。 (点検年度・点検月日とともに、点検結果欄には、適なら[○]、不適なら[×]、貴院に該当しない項目は斜線を記入ください。) [×]の付いた項目については、直ちに改善措置をお願いします。 なお、今後、立入検査時に実施状況を確認させていただきます。		点検日	点検日	
点 検 項 目		9/1	3/31	
項目	確認事項	点検結果	点検結果	
広告	道路に面した場所等広く一般に確認できる看板等に広告規制に違反する項目はないか	/	/	
院内掲示	入口、受付又は待合室付近の見やすい場所に掲示しているか	○	○	
	定められた項目を掲示しているか ①管理者の氏名②診療に従事する医師又は歯科医師名③医師又は歯科医師の診療日及び時間	○	○	
医療法の手続き (変更等があった場合は、保健所への手続きが必要です。)	保健所に届出等を行った事項に対し、(以下同じ。) 開設(管理)者の住所・氏名に変更はないか	○	○	
	施設名・所在地に変更はないか	○	○	
	診療科名に変更はないか	○	○	
	診療日・診療時間に変更はないか	○	○	
	用途変更も含め、施設の変更はないか	○	○	
患者入院状況	各病室に定員を超えた患者を入院させていないか	/	/	
	病室でない場所(処置室、予備室等)に入院させていないか	/	/	
医療従事者資格	採用時に免許証原本の提示を求め、確認のうえ免許証写しの保存等を行っているか	○	○	
職員の健康管理	定期的に従事者全員の健康診断が行われているか。また、検査項目がすべて行われているか	○	○	
	健康診断個人票を作成し、5年間保存しているか	○	○	
診療録	診療録に必要な事項が記載されているか	○	○	
	・診療を受けた者の住所、氏名、性別、年齢	○	○	
	・病名、主要症状	○	○	
	・診療方法(処方及び処置)	○	○	
	・診療の年月日	○	○	
	過去5年間の診療録が保存されているか	○	○	
放射線管理	診療した医師の署名があるか(非常勤も含め医師が2名以上いる場合)	/	/	
	エックス線診療室等である旨を示す標識があるか	/	/	
	管理区域である旨の表示があるか	/	/	
	放射線障害防止に必要な注意事項(患者用・従事者用)を掲示しているか	/	/	
	使用中の表示があるか(ランプが点くか)	/	/	
	漏洩線量測定を6か月に1回以上実施し、結果を5年間保存しているか	/	/	
	医師・診療放射線技師・診療エックス線技師以外のものが放射線を照射していないか (医師立会い・指示のもとといえども看護師・歯科衛生士も含み無資格者はが操作ボタンを押すことはできない。)	/	/	
	保健所に届出を行っているエックス線装置に変更はないか	/	/	
医薬品の取扱	現像液・定着液の処理は適正か(廃酸・廃アルカリの産廃業者に委託、契約書・許可証・マニフェスト等適正か)	/	/	
	毒薬又は劇薬	毒薬又は劇薬を他の薬剤と区別して保管しているか	/	/
		毒薬は専用の鍵のかかる場所で保管しているか	/	/
		毒薬は黒地に白枠、白字をもってその品名及び「毒」の文字の記載、劇薬については、白地に赤枠、赤字をもってその品名及び「劇」の文字を記載しているか	/	/
		毒薬の受払い簿を作成し、定期的に数量を確認する等適正に保管管理しているか	/	/
	その他の医薬品	医薬品を他の薬品と区別して保管しているか	○	○
		医薬品及びその容器が清潔に保たれているか	○	○
		医薬品の数量、使用期限及び破損の有無等を確認しているか	○	○
		要冷所保存医薬品等の保管は適正になされているか	○	○
		冷蔵庫内は薬品専用としているか(食品等が混在していないか)	○	○
調剤所	調剤所は清潔に保たれているか	/	/	

項目		確認事項	点検結果	点検結果
医薬品の取扱	麻薬	麻薬取扱免許証を所持した麻薬施用者または麻薬管理者がいるか	/	/
		麻薬は、麻薬以外の医薬品(覚せい剤を除く)と区別し、鍵をかけた堅固な設備に貯蔵しているか	/	/
		麻薬管理者は麻薬診療施設に麻薬管理帳簿を備え2年間保存しているか	/	/
医薬品の取扱	麻薬	帳簿は、品名、剤型、濃度別に口座を設けているか	/	/
		帳簿には、必要事項が記載されているか	/	/
		・譲り受けた麻薬の品名、数量、その年月日(購入先麻薬卸売業者の氏名又は名称及び製品番号を備考欄記載)	/	/
		・廃棄した麻薬の品名、数量、その年月日	/	/
		・譲り渡した麻薬(使用のため交付したリン酸コデイン、リン酸ジヒドロコデイン、塩酸エチルモルヒネを除く)の品名、数量、その年月日	/	/
		・施用した麻薬(リン酸コデイン、リン酸ジヒドロコデイン、塩酸エチルモルヒネを除く)の品名、数量、その年月日	/	/
		・事故届を提出した場合には、届出た麻薬の品名、数量、事故発生年月日、届出年月日(備考欄記載)	/	/
	向精神薬	向精神薬(ソセゴン、レペタン、リタリン、ペンタジン、ロヒプノール、ラボナ、イソミタール、サイレース)は鍵をかけ保管しているか	/	/
		容器等に「(向)」等適正な表示がなされているか	/	/
		譲渡、譲受、廃棄の記録をし、その記録を2年間保存しているか	/	/
	毒物又は劇物	劇物・毒物は他のものと区別して鍵のかかる専用の保管庫に保管しているか	/	/
		毒物又は劇物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び毒物については赤地に白字をもって「毒物」の文字、劇物については白地に赤字をもって「劇物」の文字を表示しているか	/	/
		劇物・毒物を陳列・保管する場所には、「医薬用外劇物」、「医薬用外毒物」の文字を表示しているか	/	/
	感染性廃棄物	感染性廃棄物の収納容器にバイオハザードマーク又は表示(「感染性廃棄物」の旨、及び性状「液状又は泥状」、「固形状」、「鋭利なもの」の別)があるか	○	○
		収納されている廃棄物と容器のバイオハザードマークの色又は表示が適正か(赤色・「液状又は泥状(血液等)」、橙色・「固形状(血液付着のガーゼ等)」、黄色・「鋭利なもの(注射針・メス・破損したアンプル・バイアル等ガラス製器材)」)	○	○
注射針のリキャップは行わないようにしているか		○	○	
委託しようとする感染性廃棄物が事業の範囲に含まれているか		○	○	
委託業者は都道府県知事から収集運搬又は処分の業の許可を受けた者であるか		○	○	
委託契約書があり、契約書に不備は無く、許可証の写しが添付されているか		○	○	
マニフェストを交付しているか		○	○	
適切に処理されたことが返送されたマニフェストの写し(B2、D、E票)によりを照合確認し、A票の照合確認欄に確認した年月日を記載しているか		○	○	
マニフェストの返送を受けた日から5年間保存しているか		○	○	
院内感染対策	アルコール製剤による擦式消毒または石鹼と流水による手洗いが行われているか(洗面器を使用した手指消毒は不確実な消毒法のため行わないこと)	○	○	
	ディスプレイのペーパータオルを使用しているか ペーパータオルの設置は、手指からのしずく等による汚染防止が図られているか	○	○	
	使い捨て手袋を着用してケアする前後も手指の消毒は行っているか	○	○	
防火防災	非常口付近はスムーズに通れる状態であるか	○	○	
	消火設備(消火器、屋内消火栓、スプリンクラー、屋外消火栓等)があるか	○	○	
医療安全管理体制	■「医療安全管理指針」の策定と指針に基づく対策が実施されているか	○	○	
	■「院内感染対策指針・マニュアル」の策定と指針等に基づく対策が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	
	■「医薬品業務手順書」の策定と手順書も基づく業務が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	
	■「医療機器保守点検計画」の作成と計画に基づく業務が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	



## 4. 資料

- 本学における新型インフルエンザ流行の記録（平成 21 年 8 月～平成 22 年 2 月）
  
- センター案内、学生相談室案内  
（H22 年度入学式配付資料）
  
- 記録写真
  - ◆ 体育・保健センター講演会 H21. 7. 1
  - ◆ 学内タバコ等点検 H21. 8. 26、10. 15
  - ◆ AIDS キャンペーン H21. 11. 5
  - ◆ センター改修工事 H22. 3

# 新型インフルエンザ(Novel Influenza A H1N1) (豚由来)インフルエンザA(H1N1) について

2010/02/09 更新

事態は流動的であり、いつどのような決定がされるか分かりませんので、定期的に大学HPあるいはこのページを確認して下さい。

## インフルエンザかな?と思ったら...

### 大学にお知らせください

新型インフルエンザの発生・増加・蔓延・拡大の確率・個々の感染・発症・重症化のリスクは、マスクも着用し、受診する際には電話をしてから受診の必要経路を覚悟してください。

- ◆学生支援課(0258-47-9253)
- ◆総務課(0258-47-9206)

感染発症の初期は、症状が軽微で、気づかずに日常生活を送ることがあります。

〇咳(甘い)エチケット  
咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用し、ティッシュで口と鼻を覆う。

- 次の事項に留意しましょう。
- 咳エチケットを守りましょう。
- 手洗い・消毒に留意しましょう。
- 咳やくしゃみは指先で口元に直接触れず、肘で隠しましょう。

※このパンフレットはあくまで参考情報です。最新の情報は、保健・医療関係機関にお問い合わせください。

## <新型インフルエンザ関連情報>

- [国立感染症研究所 感染症情報センター](#)
- [国立感染症研究所 感染症情報センター 新型インフルエンザ](#)
- [新型インフルエンザについて \(厚生労働省\)](#)
- [文部科学省の新型インフルエンザ対策 \(文部科学省\)](#)
- [外務省海外安全ホームページ](#)
- [新潟県 新型インフルエンザ関連情報](#)
- [Yahoo!新型インフルエンザ対策関連情報](#) **NEW!**
- [Yahoo!国内ニュース](#)
- [Yahoo!ニュース\(サイエンス\)](#)
- [WHO](#)

## 風邪・インフルエンザを防ごう!!

“咳エチケット”を守りましょう

- 〇咳やくしゃみが出る時
- 〇咳やくしゃみが出そうになったとき

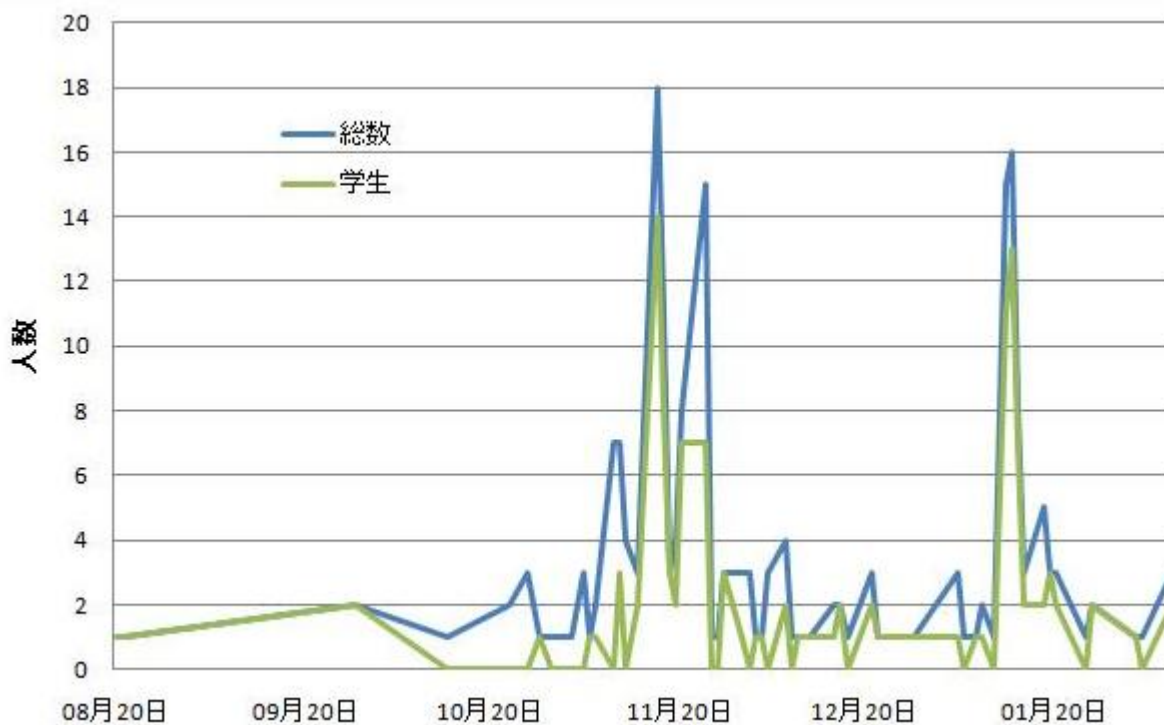
まず、ティッシュで口と鼻を覆いましょう。  
(使用したティッシュはゴミ箱に捨てましょう。)  
できるだけマスクをつけましょう。



その後は、よく手を洗いましょう。  
手洗い場が近くにない時は、ウェットティッシュで代用できます。

体育・保健センター (岡山大学保健医療センター保健部門提供)

- 2010/02/09 昨日で累計200名を突破しましたが、学生は119名です。全国的に沈静化の傾向にあるようですが、まだ油断はできません。すでにご存知と思いますが、かなりの医療機関でワクチン接種が可能となりました。まだまだ間に合いますので、今のうちに受けておいて下さい。このワクチンは少なくとも今年中(季節性でいえば来シーズン)も有効と考えられます。



- 2010/01/13 本日現在累計170名となりました。今週になって、また増えています。内訳を見るとM1(一部B3)が多く、就活等で外部で感染したものと思われます。学外に出る時はマスク、うがい等を忘れず、前後に十分休養を取って下さい。発熱等のインフルエンザ様症状があればすぐに医療機関を受診し、大学に登校しないようにして下さい。インフルエンザと診断された場合には、大学への連絡も忘れないで下さい。解熱後48時間経てば登校しても構いませんが、発熱後5日間は休養して下さい。

- 11/18 17日現在 累計で69名となりました。先週辺りから爆発的な増加となっています。

- 11/9 今日現在、約20例の報告がありますが、本学学生あるいは教職員本人はこの3分の1で、大半は家族(子供)です。他方、通常のカゼ引きも多く、いずれにしても、これから寒くなり、カゼ・インフルエンザの本番です。夜更かしや無理をせず、十分な栄養と睡眠を摂ってください。新型インフルエンザは高熱が出るものの、薬を飲まなくてもすぐに良くなるとの話もありますが、必要な治療は受けて下さい。報告も忘れずに。

- 10/20 現在までに5例の報告がありますが、いずれも孤発事例で複数同時感染例はありません。

ワクチンについては多少の混乱があるようですが、報道の通り、本学関係者(学生および教職員)は優先されず、現在のところかなり遅くなるようです。すなわち、これから本格的シーズンを迎えますが、ワクチンは期待できないということで、マスク、手洗い、うがいの3点セットで予防するしかありません。また、かかったと思ったら早期の医療機関受診が勧められますが、他方、医療機関の過度の集中を防ぐため、単なる検査や除外診断のための受診は控えて下さい。また、集団感染を予防するため、新型インフルエンザを疑って医療機関を受診した場合、あるいは新型インフルエンザと診断された場合は直ちに大学担当者に報告して下さい。

- 8/25 21日に新たに本学学生が新型インフルエンザに罹患したとの報告があり、濃厚接触者等の状況を確認しましたが、

本日まで新たに発症したとの報告はなく、孤発事例と思われます。他方、報道によると全国各地で学校を中心に集団発生が多数見られるということで、本学でも来週の新学期を迎え、懸念される場所です。もし、インフルエンザ様症状(発熱、咳等)があった場合は、近くの医療機関で診察を受け、その結果(新型インフルエンザ確定あるいは疑い)を大学に遅滞なく報告し、登校は控えて下さい。なお、届け出があった場合に限り、不利な扱いとならないように検討中です。詳細は大学公式HPを見て下さい。

- 8/19 ー昨日、本学学生が新型インフルエンザに罹患したようだとの連絡がありました。ただし、帰省したあとで発症したため、発症後の本学関係者との接触はありません。また、罹患経路も特定されており、確認の結果、本学関係者はいずれも健康であるとのことです。なお、当該学生は症状は軽く、近いうちに快癒するものと思われませんが、解熱後1週間は登校しないように指示してあります。
- 8/1 長岡市コールセンター は廃止されました。他方、学校は集団感染の可能性が高い場所なので、疫学的調査・報告が求められています。したがって、**インフルエンザ様症状がある場合には医療機関を受診し、新型インフルエンザと診断された場合は必ず報告して下さい。受診しない場合でも、大学を休む場合はその旨、必ず報告して下さい。疑わしい場合は必ずマスクをして下さい。**センターではマスクを配布しています。

- 7/27 新潟県新型インフルエンザ関連情報 から

8月1日から一般の医療機関でも新型インフルエンザの受診ができるようになります  
厚生労働省の運用指針改定(平成21年6月19日)及び感染症法施行規則の一部改正(平成21年7月24日施行)を受け、新潟県内では8月1日(土)から新型インフルエンザの受診方法などを変更することとし、以下のとおり県民に対し呼びかけを行います。

【医療の受診方法を変更します】

○ これまで、新型インフルエンザの疑いのある患者さんは、市町村や県に電話相談の上、外来協力医療機関で受診していただいていたましたが、今後は一般の医療機関でも受診できるようになります。

○ 受診にあたっては、あらかじめ、かかりつけ医や身近な医療機関に電話で確認のうえ、受診時間や受診方法などの指示を受けてください。また、受診する際、必ずマスクを着用するなど感染防止に努めてください。

○ かかりつけ医が決まっていないなど、受診先が分からないときは、近くの保健所に電話で問い合わせてください。

※市町村の新型インフルエンザコールセンターは一時休止する所もありますが、保健所や健康対策課の電話相談は継続します。

上記のようにコールセンターは8月1日から廃止されるようです。要は疑わしい場合、季節性インフルエンザと同様に医療機関にかかればよいということです。

- 7/24

厚生労働省の統計の取り方が変わり、集団発生を中心に報告することとなり、実際より少ない数の可能性があります。国内感染者は7月23日現在で4689名となっています。また、県内の感染者は同じく23日現在で41名となっており、確実に感染が広がっています。長岡市内でも感染者が出ています。

- 6/26

国内感染者が1000名を超えました。25日現在、38都道府県で確認され、新潟県では26日現在、14名確認。

- 6/12 **phase 6 pandemic 宣言が出されました。**

#### Influenza pandemic alert raised to phase 6

11 June 2009 -- On the basis of available evidence and expert assessments of the evidence, the scientific criteria for an influenza pandemic have been met. The Director-General of WHO has therefore decided to raise the level of influenza pandemic alert from phase 5 to phase 6. "The world is now at the start of the 2009 influenza pandemic," she said at a press conference today.

- 5/30

5月30日、新潟市において、県内で初めて新型インフルエンザへの感染が確認されました。

- 5/21 本学の対応について

長岡技術科学大学においては厚生労働省および文部科学省の行動計画にしたがい、新型インフルエンザ対策を行ってきましたが、さらに詳細な行動マニュアルとして、[長岡技術科学大学における新型インフルエンザ対応マニュアル](#)を作成し、鋭意対応しているところです。現在、対策本部が設置され、さまざまな対応を実行しています。

当初予想された強毒性の鳥由来のものではなく、比較的弱毒の豚由来ものが現在世界的に流行しており、マニュアルの注1にもあるとおり、適宜行動計画を縮小する可能性があります。

しかしながら、病原性が低いとはいえ、一旦罹患すると最低3日間程度の悪寒・発熱・咽頭痛などの症状が出て、日常の活動ができなくなるばかりか、周囲の人に感染を広げることになりますので、十分な予防と感染後の受療が必要です。

- 5/18

5月18日現在、関西地区において100名を超す患者が発生している模様です。すなわち第2段階も過ぎ、感染拡大期である第3期に入ったと言っても過言ではないでしょう。しかしながら、従来の新型インフルエンザ対策は鳥由来のインフルエンザを想定していたため、感染防御態勢に重点を置いていたことは否めません。現在の豚由来新型インフルエンザでは、USAにおいては死亡率が10万人中数名(たかだか0.01%—正式統計では8480例中72例の死亡)の規模であり、極度に恐れる必要は無いようです。十分な睡眠、栄養は言うまでもありませんが、**うがい・手洗い・人混みでのマスク**を忘れずに励行して下さい。なお、感染が疑われるような発熱・喉の痛みや咳などの呼吸器症状などが現れた場合は、下記の長岡市コールセンターに電話し、指示を受けて下さい。また、大学あるいは体育・保健センターにも連絡して下さい。

- 4月29日 **phase5** となりました。

Current level of influenza pandemic alert raised from phase 4 to 5

29 April 2009 -- Based on assessment of all available information and following several expert consultations, Dr Margaret Chan, WHO's Director-General raised the current level of influenza pandemic alert from phase 4 to 5. She stated that all countries should immediately activate their pandemic preparedness plans. At this stage, effective and essential measures include heightened surveillance, early detection and treatment of cases, and infection control in all health facilities.

- 日本時間の4月27日23時、WHOにおいて専門家による緊急委員会が開催され、その結果を踏まえて公表されたWHO事務局のステートメントの中で、継続的に人から人への感染がみられる状態になったとして、フェーズ4宣言が正式になされました。
- **メキシコで発生した豚インフルエンザについて**

2009 4/24 TV等の報道ではメキシコを中心に豚インフルエンザのヒトヒト感染例と多数の死亡例が報告されています。WHOではいわゆる新型インフルエンザとは断定しておらず、状況を見守っているところです。詳細については [WHO](#)、USAの[CDC](#)、厚労省のHP等を見て下さい。これらの情報は[九州大学のHP](#)に詳細な情報があります。

- 感染例が報告されている国には無用の渡航は自粛して下さい。また、当該国からの来訪者にも冷静に対応して下さい。
- ふだんから **うがい、手洗い** を実行しましょう。
- 万一、発熱や咳などの症状が疑われる場合は、まず**マスクを着用して医療機関を受診して下さい**。
- 下記のインフルエンザ対策は十分に有効と考えられます。

## <新型インフルエンザ関連情報>

- [国立感染症研究所 感染症情報センター](#)
- [新型インフルエンザについて](#) (厚生労働省)
- [文部科学省の新型インフルエンザ対策](#) (文部科学省)
- [外務省海外安全ホームページ](#)
- [新潟県 新型インフルエンザ関連情報](#)
- [Yahoo! カテゴリ](#)
- [YAHOO!ニュース](#)
  
- [フェーズ4以降の文部科学省行動計画](#)

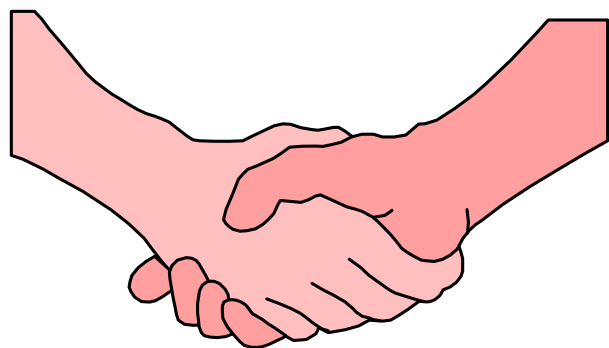
## [季節性インフルエンザ罹患時の注意事項 pdf140KB](#)

(参考 慶應義塾大学の例 [罹患時の注意事項](#)、[就業制限](#)について)

updated 2010/02/09

### 3. 定期健康診断

- 定期健康診断は毎年5月に学校保健安全法に基づいて全学生を対象に行っています。(胸部X線撮影、内科診察、身体計測、血圧測定、尿検査等)
- なお、就職時または大学院進学時に必要な健康診断証明書は、この定期健康診断を受診しないと発行できませんので、全員必ず受診して下さい。



#### \* 健康診断証明書の発行について

5月の定期健康診断を受けている場合、健康診断証明書を発行します。必要とする2日前までに体育・保健センターで申し込んで下さい。急いで必要な時はその旨申し出て下さい。

**健康診断では学生証が受診に必要**ですので忘れないようにして下さい。

### 体育・保健センタースタッフ



三宅 仁 教授、センター長  
(保健管理担当、学校医、産業医、セクシャルハラスメント総括相談員、経営情報系生活福祉支援情報工学講座、9822)



塩野谷 明 准教授  
(体育担当、経営情報系生活福祉支援情報工学講座、9823)



大岡 美穂 保健師(セクシャルハラスメント相談員9824)  
7月から(予定)

若月 トシ 非常勤看護師 6月まで(予定)  
(セクシャルハラスメント相談員 9824)

飯利 美和子 非常勤保健師 (9821)

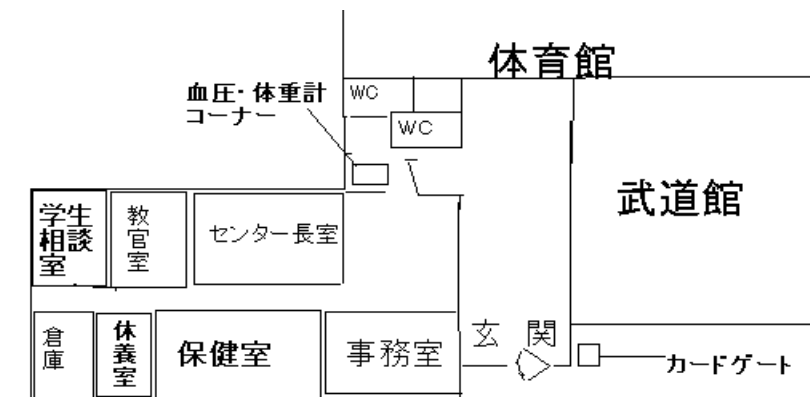
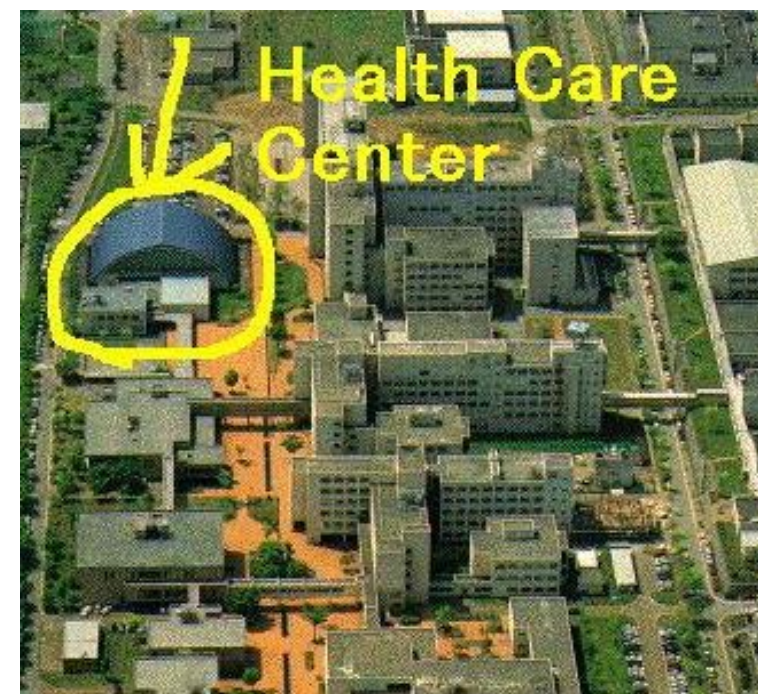
大橋 正和 非常勤学校医  
(おおじま心療クリニック院長)

野村 智子 非常勤カウンセラー  
(セクシャルハラスメント相談員)

## 体育・保健センター案内

# 2010

☆ 体育・保健センター



長岡技術科学大学 tel. 0258-46-6000  
体育・保健センター tel. 0258-47-9821  
e-mail: hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp  
http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/

体育・保健センターでは自ら健康であり体力を高めるため、諸々の体育施設を整えるとともに積極的にスポーツを奨励し、体育活動に関し指導、助言を行っています。

また、学生、教職員の健康管理のため、応急処置、健康診断、健康相談等の業務を行っています。

自ら積極的にスポーツや体力測定を行い、「健康や体力の重要性」を肌で感得し、また、正課体育で学習した成果を課外スポーツの発展に結びつけ、大学生活をさらに有意義なものにするとともに、スポーツを生涯にわたって実施する習慣を身につけましょう。

これらのために、大いに体育・保健センターを利用して下さい。

## 1. 施設の概要

- 体育施設 ……体育館、武道館、トレーニングルーム、屋内プール、陸上競技場、野球場、ラグビー場、テニスコート、多目的グラウンド、ゴルフ練習場、弓道場
- 保健施設 ……保健室、休養室、学生相談室

## 2. 体育・保健センターの利用

### (1) 体育施設

#### あ) 利用方法

団体(クラス、研究室単位等)で使いたい場合は、使用する3日前までに「体育施設(特別)使用許可願」を学生課に提出し、許可を受けて下さい。なお、団体で使用する体育用具も、使用する3日前までに願い出て下さい。

課外活動で定期的に使いたい場合は、4月及び11月に「体育施設使用計画書」を学生課に提出し許可を受けて下さい。

昼休み(12:00~13:00)は自由に使用できます(屋内プールを除く)。なお、体育用具を昼休み

時間等に一時使用する場合は、係員に申し出て下さい。

### い) 利用時間

○ 月曜日～金曜日 8:30~21:00

なお、課外活動のための体育施設の使用割当については、4月及び11月にセンターに掲示します。

### う) 休館日

- 日曜日及び土曜日
- 国民の祝日(日曜日に当たる時はその翌日)
- 年末年始(12月29日~1月3日)

なお、臨時休館及び開館・閉館の変更は、その都度センターに掲示します。

### え) 休館日の特別使用

課外活動及び体育活動で、特に休館日に体育施設を使用したい場合は、使用する3日前までに「体育施設(特別)使用許可願」を学生課に提出し、許可を受けて下さい。



### (2) 保健施設

#### あ) 保健室

学内での外傷、急病などの不慮の疾患に対して医師及び保健師が応急処置を行います。また、毎週水曜日の午後に医師による健康相談を行っています。診断並びに健康相談の結果、応急処置で治療できない外傷及び治療を要すると認められた場合には、専門の病院を紹介しています。(この場合の診療費は個人負担となりますので、保険証を持参して下さい。)

なお、時間外及び休館時におけるけがや病気で救急病院に行くまでに至らないものに対処するため、エネルギーセンターに「救急箱」を設置してあります。

また、各種健康器具(全自動身長体重計、全自動血圧計、体内脂肪計等)が備えてありますので、健康状態を知る参考にして下さい。

### い) 休養室

身体の不調などで休養をとりたいときは、ベッドが用意してありますので、利用して下さい。

### う) 学生相談室

学生生活における種々の相談場所として学生相談室があります。毎週火・金曜日は専門家によるカウンセリングに応じています。(学生相談室案内参照)また、定期の相談日以外でも可能な限り相談に応じますので、身体に異常が生じたり、悩みごとがあるときは、いつでも気軽に申し出て下さい。相談内容については秘密を守ります。

### \* 利用時間等について

- ◇ 健康相談 ……原則毎週水曜日  
13:00~15:00(随時受け付けます)
- ◇ カウンセリング ……毎週火曜日、水曜日、  
金曜日(要予約)
- ◇ 応急処置等 ……月~金曜日  
8:30~17:00





# 学生相談室案内 2010

## ◎ 学生相談室の役割

本学体育・保健センター内の『学生相談室』においては、学生の身体的な健康相談及び精神的な種々の悩みについての相談を受けています。

身体的な外部、内部にわたっての疾患、悩みはもちろんのこと、正課、研究、課外活動、その他学生生活全般にわたっての悩み事について常時相談を受けています。

現代の社会は、複雑多岐にわたっており、人間は悩みを必ずもっています。このような社会において、本学の学生が少しでも悩みを解消できて、大学在学中の学生生活をより有意義におくっていくために日常活動しているのが体育・保健センターの『学生相談室』です。

『学生相談室』での相談内容については、プライバシーの保護を厳守し、秘密事項として取扱には万全を期して対応していますので、安心して利用してください。

個人のこと、友人・家族・その他の小さいことでもなんでも相談に応じます。



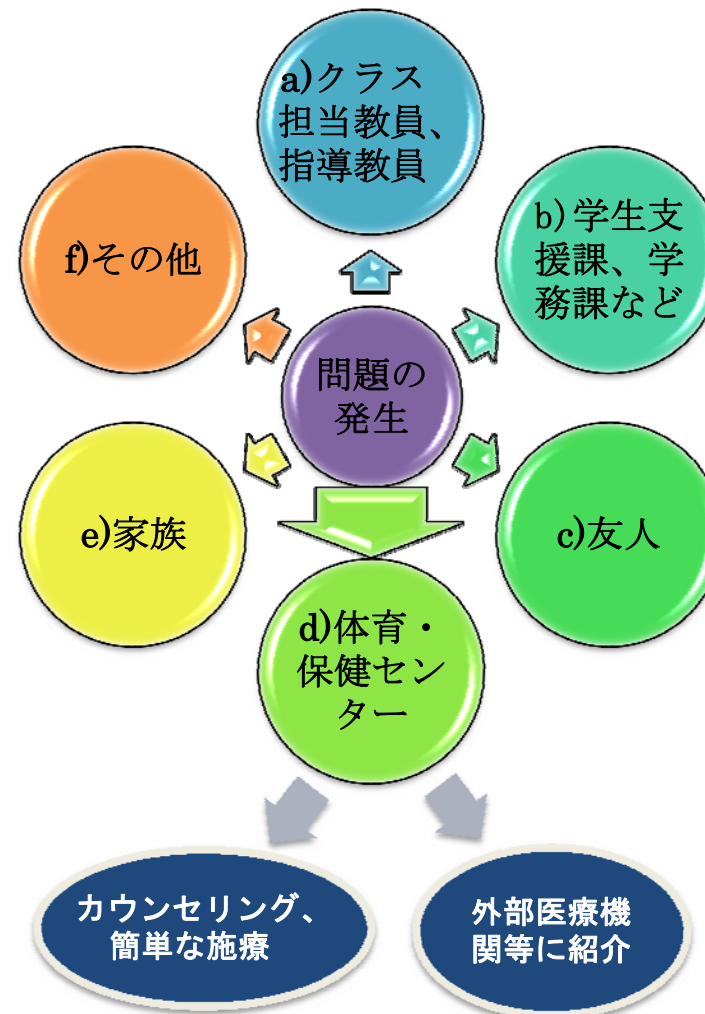
## ◎ 学生相談室の利用方法など

- ☆ 相談スタッフ 常勤の学校医 1名
- 常勤・非常勤の保健師・看護師 2名
- 非常勤の医師（精神科医） 1名
- 非常勤のカウンセラー 1名

- ☆ 相談日 平日（月曜日～金曜日）  
8時30分～17時00分
- カウンセリング日 火曜日、水曜日、金曜日 午後  
但し、祝祭日、年末年始の休業日は除きます。

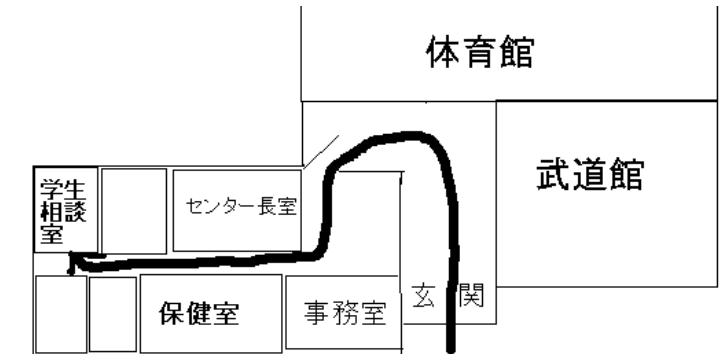
非常勤のスタッフは、それぞれ週1～3回程度来学して学生相談に対応しています。相談は随時受け付けます。

[ 学生相談の基本的体制図 ]



## ◎ 学生相談室

- ☆ 場所 体育・保健センター内



長岡技術科学大学 tel. 0258-46-6000  
 体育・保健センター tel. 0258-47-9822  
 e-mail: hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp  
 http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/

## 1. クラス担当教員などとの関係

本学では、学部1年生～4年生についてはクラス担当教員が各課程毎に配属され、また、大学院生には研究室の指導教員がそれぞれ学生の種々の指導・相談に対応しています。

これらの教員は、学生諸君の勉学、教育、研究などの正課の指導に限らず、課外活動、その他学生生活全般にわたっての相談などの対応していただくように大学としての体制をとっています。

学生のみなさんは、小さなことでも各教員に遠慮なく相談し、自分だけで悩んだり、勝手に行動するような事のないように心掛けましょう。

## 2. 友人などとの関係

学生のみなさんには、クラス・研究室・クラブ活動・その他種々の関連で必ず周囲に友達が存在していることを忘れてはいけません。

学生に限らず、人間は誰しも悩み相談事は、必ず生活していくうえでは無くすことはできないものと思います。

よくあるケースとして自分で判断した結果が間違いとか、取り返しがつかない事となってしまうたり、また、問題点を過大化してしまったりしている場合など、気が付かない内に間違った解釈をし、判断・結論を出す場合もあると思います。

このような場合、取り返しのつかない事となってしまう場合もありますので、是非、友達や研究室の先輩などの周囲の人達に相談してください。



## 3. 家族との関係

学生のみなさんには、必ず、家族・両親・兄弟（姉妹）・親戚などの家族がおられることと思います。家族は、他人とは違ってみなさんのことを、本当に気に掛けておられます。大学生活は、家庭から離れて自立して生活するケースが多いと思います。

両親はじめ家族の方々には、日頃の生活状況などについて連絡を取り合いお互いに現状を確認し合っておくことが大切なことと思います。



## 4. 学生支援課の業務内容について

学生支援課では学生相談に関する事務及び、次の事務を取り扱っていますので、下記事項については、遠慮なく、学生支援課に相談に来てください。

- 1) 学生の厚生補導及び課外教育に関すること。
- 2) 学生及び学生団体の指導・助言に関すること。
- 3) 学生宿舎、国際交流会館及び課外活動施設の維持・管理に関すること。
- 4) 学生にたいする奨学金、授業料の免除、猶予及び経済援助に関すること。
- 5) 学生の福利厚生施設の管理運営及び厚生事業に関すること。
- 6) 学生に対する就職指導及び就職あっせん、アルバイトに関すること。
- 7) 学生旅客運賃割引証に関すること。

なお、修学に関する事務は学務課で取り扱っています。

以上のように大学生活における、勉学・課外活動・友人関係その他生活全般に係わる悩み事、相談などについては、学生諸君の周囲の教員、友人、家族などに相談をし、また、専門的に相談したい場合は、体育・保健センターにおいて、学生相談を常時受け付けていますので、気軽に相談してください。

体育・保健センターでは、看護師・保健師のほか、精神科専門医や非常勤のカウンセラーなども相談に応じています。

是非、有効にこのような制度を利用してください。

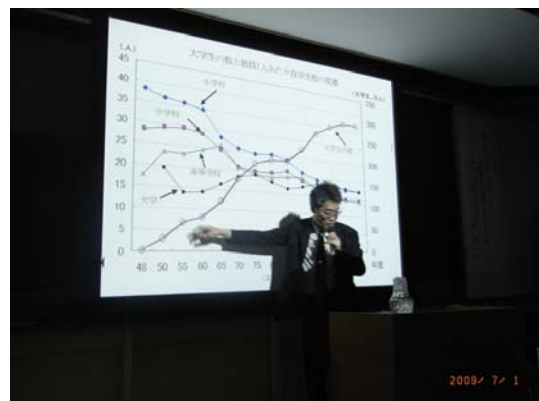
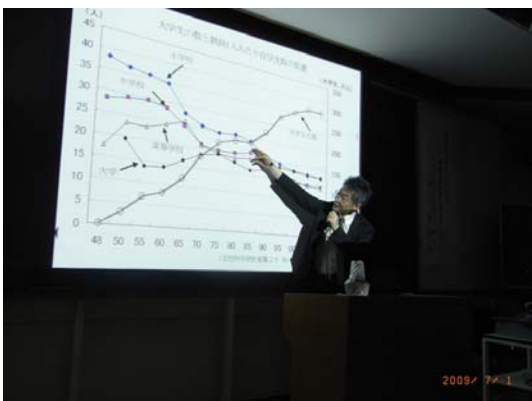
また、各相談内容については絶対に秘密にし、プライバシーの保護については厳守しますので、安心して相談してください。

なお、学生支援課では担当事務に係わること及び相談も受け付けます。詳細はセンターのホームページおよび学生支援課のホームページを見て下さい。

<http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/>

[http://www.nagaokaut.ac.jp/j/gakubu/soudan\\_annai.html](http://www.nagaokaut.ac.jp/j/gakubu/soudan_annai.html)

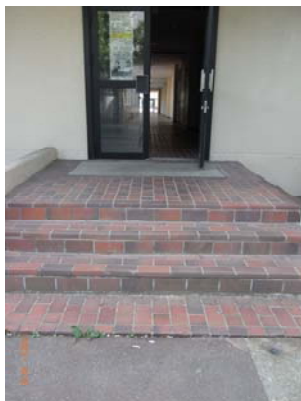


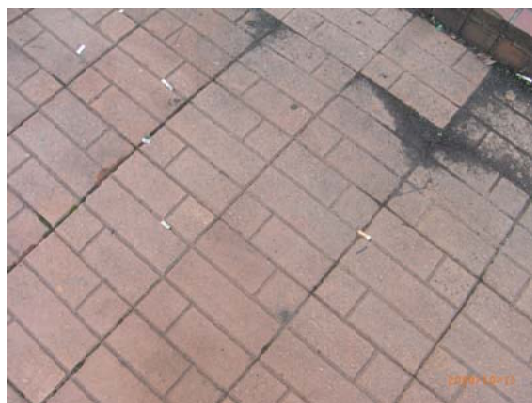




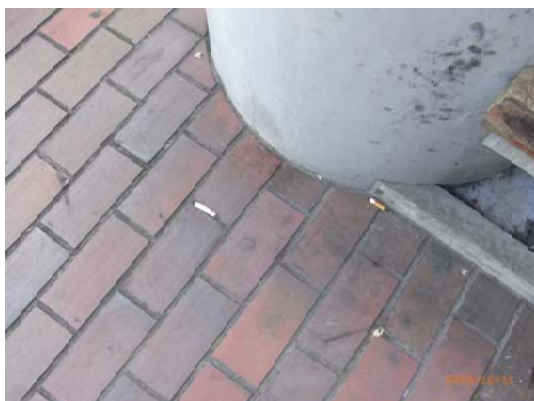






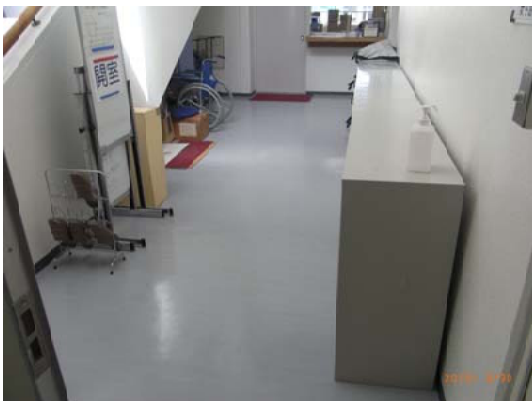


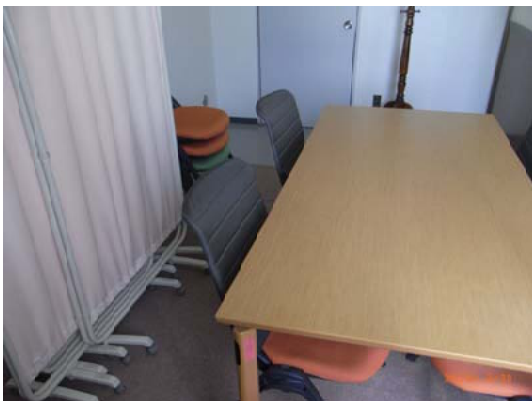














## H21.4 のセンター

長岡技術科学大学 体育・保健センター

年報 平成21年度版（速報版）

平成22年4月 発行（pdf版）

（C）2010 無断引用お断り

編集 体育・保健センター

連絡先 〒940-2188 長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 体育・保健センター

担当 三宅 miyake@melabo.nagaokaut.ac.jp

TEL 0258-47-9822 Fax 0258-47-9821